

課題整理総括表の書き方と活用の仕方

～多職種と協働する重度化予防～

株式会社 シャカリハ

Social Re-Habilitation Design.inc (S.R.H.D.)

Chief Caremanager

KOJI MIURA

syakariha@gmail.com

人生100年時代の経済

～ジョゼフ・F・カリン～

- ▶ 消費者を動かすのは結局、恐怖ではなく楽しさ、不安ではなく希望なのだ。

「健康」 → 「生活習慣病」 が悪い →

生活スタイルの変更（食事・運動等）

→ **継続できますか？・・・何か足りない～！**

- ▶ 大事なことは不便を取り除くことではなく、「○○」を届けることだ。

思考の仕方

- ▶ この人は、どんな人だろう？
- ▶ 何に困っているのか？
- ▶ 本人は、どうしたいのかな？
- ▶ どんな暮らしがいいのかな？



自立支援とは、

『望む暮らし』の実現

自立支援のための思考プロセス

➡ アセスメント

① 情報収集：現状の正しい把握

② 課題分析：原因探求

ニーズ抽出

③ 本人の興味・関心チェック

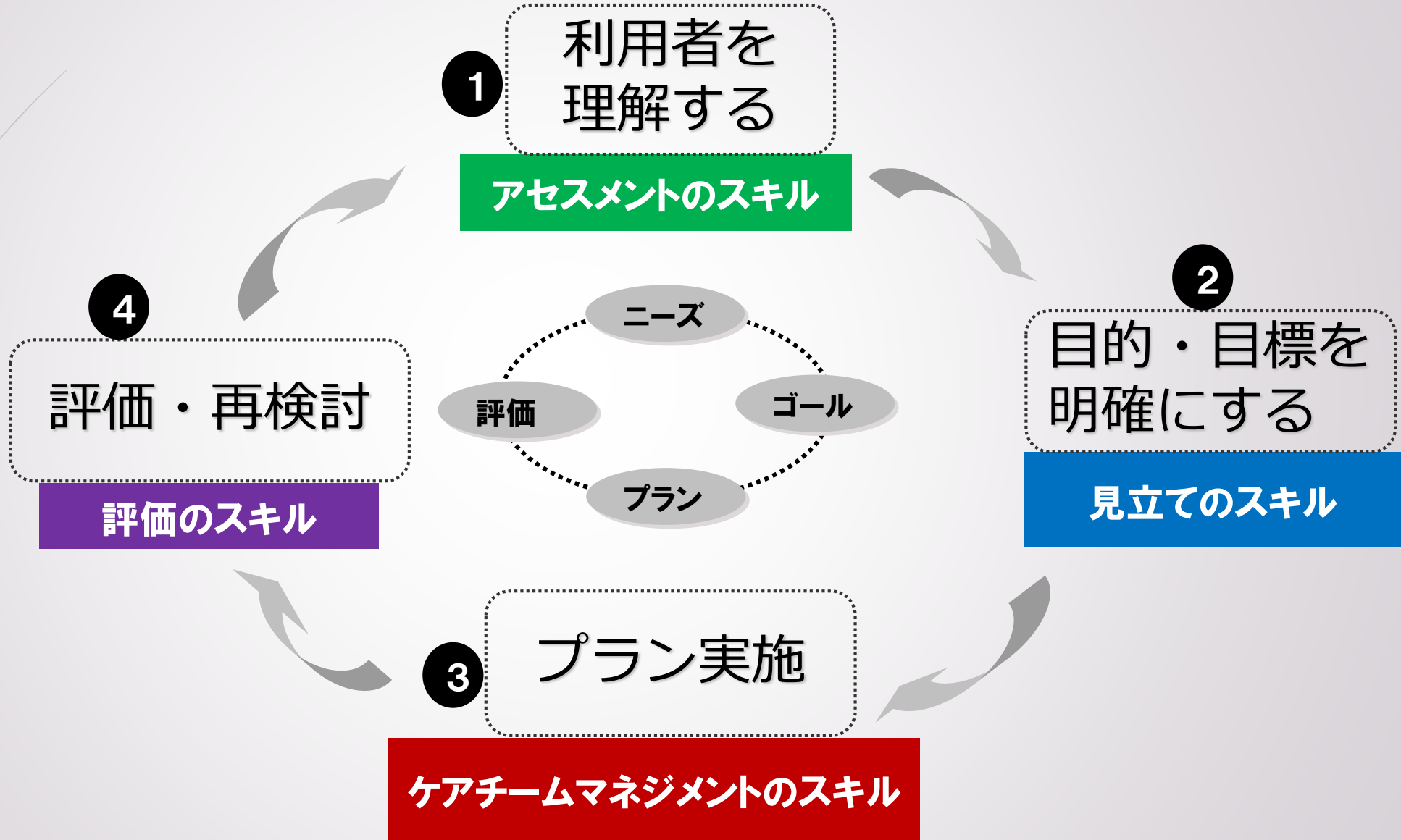
④ ニーズの優先順位

➡ 「望む暮らし」の合意形成

➡ ケアプラン作成と役割分担

重要ポイント
〈レジュメP2〉

自立支援を進めるプロセス



問題解決型から

課題解決型へ意識改革

～「今」だけの支援から「これから」の支援へ～

暮らしをよくしたいですか？悪くしたいですか？

望む暮らし実現の考え方

